

事業計画書様式

1 様式1

(施設概要、指定管理者概要)

2 様式2

(文化・自然体験施設の管理運営にあたっての基本方針、運營業務の実施計画・取組、管理運営体制、人員の配置と研修計画(人員体制表、勤務体制表、人員体制の考え方・職能等、職員の人材確保及び人材育成・職員の研修方針及び計画について))

3 様式3

(利用者サービスの向上・利用促進策、広報・プロモーションの取組、市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成、災害時の緊急対応、安全対策・防犯対策、苦情・要望への対応・不法行為対策について、本市の重要施策を踏まえた取組・個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消)

4 様式4

(文化・自然体験施設の維持管理の基本方針、文化・自然体験施設の施設(建物等)・設備の維持管理・樹木、植栽等の管理、巡視・清掃)

5 様式5

(無料事業実施計画一覧(自主事業含む)、有料事業実施計画一覧(自主事業含む))

6 様式6

(業務の第三者委託一覧)

7 様式7

(収支予算書(指定管理事業のみ))

8 様式8

(運営目標)

みその公園(文化体験施設に限る。) 令和4年度事業計画書

(事業計画書様式1)

1 施設概要 (※維持管理水準書1ページや個別仕様書などを参考に記入してください)

文化・自然体験施設名	みその公園
所在地	横浜市鶴見区獅子ヶ谷 3-10-2
公園面積、公園種別	5028 m ² 歴史公園
主な施設	主屋、文庫蔵、蚕小屋、表門穀蔵
特徴	屋敷構えが江戸時代の農村生活の原風景を残している
公園開園日	平成元年 11 月 18 日 市指定文化財第一号です

2 指定管理者概要

指定管理者名	みその公園「横溝屋敷」管理委員会
代表者名	会長 小山和雄
所在地	横浜市鶴見区獅子ヶ谷 3-10-2
指定管理期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
現指定管理者管理運営開始日	平成23年4月1日

(事業計画書様式2)

1 文化・自然体験施設の管理運営にあたっての基本方針

管理運営あたっての基本方針

1. 文化財建築物としての保全活動に止まらず、歴史的価値を維持しながら建物の有効活用を推進する。
2. 建物周辺の自然景観保全維持活動を周辺地域の方と共に推進する。
3. 建物群と公園は歴史的価値を維持しつつ、可能な限り現状の状態を維持し未来に継承する。
4. 古来より伝承される四季ごとの催事や行事・生活様式の工夫等を現在に再現し、先人の知恵や努力の跡を懐古するとともに、先人の知恵や努力を後世に伝承する。
5. 地域住民や市民の誰もが当施設の見学や行事等への参加を可能とする。
6. 整理整頓は素よりながら、植栽の管理を含め、常に暖かく迎え入れる環境の維持をはかることとする。

2 運営業務の実施計画・取組

- ・地域に伝わる年中行事は季節感を味わうだけでなく先人の知恵や努力を懐古し、知恵や努力を後世に伝える役割
- ・七草がゆ、豆まき、ひなまつり、子どもまつり、七夕、お月見
- ・田んぼがあるので、稲作体験を田植えから収穫祭まで行う。絆が薄くなっている親子の共同作業を通じ、誰もが参加でき、農業体験をして食の大切さ、先人の知恵や苦勞を体験出来る場。稲作コース：田植えから収穫祭まで
- ・自然がいっぱいの環境を生かして、植物や魚等の観察会を行う。
鶴見川の生き物、水族館行事
- ・文化財第一号なので、防災訓練を行い、子ども向けに夏休み防災教室を行う。
- ・地域では食として、蕎麦が食されていた、新そばを食べる行事。
- ・地元の食材と、鶴見区と交流のある輪島の食材を使用した美食会。

3 管理運営体制、人員の配置と研修計画

(1) 管理運営体制

来館者が安心して訪れることが出来る管理体制

職種	役割
事務局長 1名	責任者 全体の総括、スタッフへの指導、事務・会計処理
運営スタッフ 8名	清掃業務、庭園の除草・草花管理、展示品清掃・管理
協力者(ボランティア含む)15名	庭の整備、小修破修理、田んぼ管理等

(2) 勤務体制

職種	主な業務	月	火	水	木	金	土	日
事務局長	管理・事務		○	○		○	○	○
スタッフ①	清掃作業・経理	○					○	
スタッフ②	清掃作業						○	
スタッフ③	〃		○					○
スタッフ④	〃					○		
スタッフ⑤	〃				○			
スタッフ⑥	〃			○		○		
スタッフ⑦	〃							○
スタッフ⑧	〃	○			○			

(3) 人員体制の考え方・職能等

- ・スタッフはローテーションにより週2日程度勤務
- ・スタッフの体制は、土、日、祝日は入園者増により2人体制
- ・事務局長指定休は2人体制(月曜日、木曜日)
- ・スタッフは1日の仕事の手順に従って行い、日報も書く
- ・スタッフの中でパソコンの得意者が2人、事務局長の補佐ををする
- ・英語得意者1名有り、HP、Facebookの更新管理を行う
- ・畑・田んぼの管理は稲作指導員制があり登録者10人事務局長との話合いで行う
- ・不特定日協力者により、トヨ掃除、庭木の管理、小修破修繕を行う
- ・事務局長は木々の植物の維持管理を行い、スタッフに協力を求め実施する

(4) 職員の人材確保及び人材育成・職員の研修方針及び計画について

人材確保及び人材育成

- ・スタッフは掲示板に募集したり、スタッフの知合いの紹介などで面接を行う。
運営委員長、副委員長も面接に立ち会う
- ・スタッフの資質を見極め、バランスの良い年齢層を目指しています
- ・スタッフの中から次期事務局長、副事務局長を選考して行きたい
- ・スタッフの中には色々な能力を持った人がいるので、それぞれの能力を生かして業務を計画的に行う
 - ・障子 108 枚、年間計画を立て張替え計画
 - ・庭の植栽、草取りの計画を立て実施
 - ・屋敷畑、田んぼの管理も計画的に行う
 - ・主屋、蔵などの清掃管理も計画的に行う
 - ・自主点検は事務局長が毎日行う
 - ・必ず日報を書き、異常の所は速やかに事務局長に連絡する。公園事務所へも連絡

研修計画

- ・人権研修 講師を招き年 1 回行う
- ・接遇研修 トレッサ横浜の担当者に依頼し年 1 回行う
- ・植栽・畑などの研修 協力者で植木職の人や地元の農家の人に協力を得る

各研修終了 年度報告書で公園事務所に報告する

AED の操作方法は消防署職員講師研修

(事業計画書様式3)

1 利用者サービスの向上・利用促進策

- ・施設の歴史的価値を活かし、また地元につながる伝統行事を後世に伝えたり事業(竹の子まつり/七草がゆ/豆まき/ひなまつり)を行う。
- ・アンケートにより評判が良く続けてほしいとの要望は稲作コース(田植えから収穫祭まで)と親と子のそば打ち教室。
- ・文化財である建物を保存、また後世へと伝えてゆきたい。防災訓練。
- ・こどもまつりでの昔あそび、短冊に願いをこめる七夕まつりなど先人の思いを伝える行事の開催。
- ・市内小学生が毎年30校くらい見学に見える。体験学習の場であり、昔の暮らしを紹介先人の知恵を子ども達に伝えて行きたい。

2 広報・プロモーションの取組

- ・広報よこはま鶴見区版を活用し、イベント情報の掲載で新規の利用者の参入機会を増やす
- ・HP・フェイスブックなど若者が利用しやすいよう事業の紹介をする
- ・独自のチラシを作成、自治会などの掲示板に掲示し、地域の活性化を図る
- ・地方紙に掲載、新聞、地元テレビ局への呼びかけ紹介をお願いする
- ・トレッサ横浜のHPに原稿を送り、掲載をお願いする

3 市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成

(1) 市民協働

①トレッサ横浜との共催の取り組み

1月7日七草がゆ、2月3日豆まき、8月中旬盆踊り大会、9月中旬お月見・竹とうろう他のイベントのHPへの掲載、駐車場利用にも協力的

(2)市民主体の活動の支援、地域人材育成

- ・鶴見川ネットワーキング団体と協力。スタンプラリーの拠点
- ・夏休み水族館事業(水辺の生き物観察)
- ・地域の婦人部の方々と協力、郷土料理の会
- ・消防署との協力、防災教室

4 災害時の緊急対応

・日常、自主点検を実施する。
 ・1月26日文化財防火デーに駒岡消防署と消防団で協力し、本格的な防災訓練を行います。スタッフ一同参加し、消防活動訓練を体験する。
 ・警備会社と契約し24時間体制で警備を行っている。

◎みその公園「横溝屋敷」管理委員会 地震防災応急対策本部

5 安全対策・防犯対策

・施設及び設備の自主点検を毎日行い日誌に記載する。
 ・事故・犯罪などを予防する為鶴見警察に1日1回の見回りをお願いする。
 ・「交番の日」を設け、警察と協力し合い、安心・安全の為のイベントを行う。
 ・事故・犯罪が発生した時はすぐに110番通報し北部公園へ連絡する。
 ・AEDを設置

6 苦情・要望への対応・不法行為対策について

・苦情・要望は速やかに公園事務所と相談し対処する。
 ・利用者アンケートを実施したり、イベント参加者からの意見を聞く機会を設ける。
 ・意見の投書箱を設置する。

7 本市の重要施策を踏まえた取組・個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

・横浜3Rプランに協力しゴミはルート回収に参加している。
 ・個人情報保護・人権尊重等講師を招き年2回講習会を行う。
 ・横浜市YES協働パートナーの会員で環境保護イベントとして盛り込みたい。
 ・障害者施設の方々の見学も多く、スタッフ一同丁寧なおもてなしを心掛けている。

(事業計画書様式4)

1 文化・自然体験施設の維持管理の基本方針

- ・有形文化財第一号としての誇りを持ち、訪れた人々の見学場所として建物を清潔に保ち、生活感のある場所を維持していきたい。
- ・歴史的建造物が立ち並び庭や屋敷畑・田んぼもあり、この全体のバランスを保ちながらゆっくり憩える場所にしたい。

2 文化・自然体験施設の施設(建物等)・設備の維持管理

- ・建物の内部(柱・天井・壁)などの点検、修繕を怠らず、破損の場合の公園事務所への速やかな連絡を心掛ける。
- ・照明器具は順次 LED へ変更
- ・障子 108 枚は年間計画で行う。
- ・毎日自主点検記録表により点検を行う。
- ・建物・庭の清掃はコロナ対策と共に毎日行う。

3 樹木・植栽等の管理

- ・庭・中庭の植栽については毎日水やり、木の点検・管理
- ・市民に人気のある植栽計画、古民家に合う植物を選定する。
- ・田んぼは人気があり、田植えから収穫まで周辺の管理も行う。
- ・草花に名札を付ける。

4 巡視・清掃

- ・庭の雑草取りは毎日行い、計画的に場所を決め清潔さを保つ。
- ・主屋・建物は毎日清掃。
- ・敷地内を毎日見回り・点検する。
- ・植物は四季折々の楽しめるものを植栽し、日々花が咲いている場を作っている。

みその公園(文化体験施設に限る。) 令和4年度事業計画書

(事業計画書様式5)

無料事業実施計画一覧(自主事業含む)

事業名	内容(募集人数等)	新規	実施時期	回数
鶴見川の生き物・水族館で学ぶ	鶴見川ネットワーク団体との共催・子ども達と行う。(20名)	○	8月	1
十三夜	お月見の飾りつけを楽しむ		10月	1
防災訓練	文化財防火デーに向け、消防団・近隣の人々・消防署との協力による本格的な防災訓練		1月	1
豆まき	鬼を払う、一年の厄を払う行事		2月	1
ひなまつり	地元で伝わるお節句のお祝い会 小学生以下先着100名に雛あられ配布		3月	1

有料事業実施計画一覧(自主事業含む)

※自主事業のうち、寄付等により減額となる場合は、最終的な予算額を()で記載する。

事業名	内容(募集人数・一人当たりの参加費)	新規	実施時期	回数	自主事業予算額	
					自主事業費(円)	自主事業収入(円)
稲作五郎兵衛稲作	田植えから収穫までの体験活動全8回。事前申込制60名、大人と小学生2名以上の参加。参加費1人2,000円		6月～12月	8	300,000	120,000
竹の子まつり	先着200名、参加費300円		4月	1	100,000	60,000
子どもまつり・親子そば打ち体験	ボランティアのそば打ちの人に指導をお願いする。事前申込10組、参加費1組1,000円		5月	1	40,000	10,000
お月見・竹とうろうまつり	竹林に竹灯籠300本を飾り、お月見を楽しんでもらう。LEDライト使用。参加費100円		9月	1	100,000	80,000
美食会	事前申込20名、参加費3,000円		10月	1	100,000	60,000
七草がゆ	テイクアウト申込200名、参加費100円		1月	1	60,000	20,000
合計					700,000	350,000

みその公園(文化体験施設に限る。) 令和4年度事業計画書

(事業計画書様式6)

業務の第三者委託一覧

業務	内容	委託会社	年回数	実施月	備考
警備委託	みその公園内建物・敷地・警備委託 防犯カメラ4カ所	京浜警備株式会社	通年	通年	

みその公園(文化体験施設に限る。) 令和4年度事業計画書

(事業計画書様式7)

収支予算書 (指定管理事業のみ)

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	14,663,358					
利用料金収入	0					
自主事業収入	350,000					自主事業参加費
雑入	100,000					寄付金
その他雑入	0					
収入合計 (a)	15,113,358					

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	9,000,000					
給与・賃金	8,100,000					職員・アルバイトスタッフ賃金
社会保険料	0					
通勤手当	300,000					
福利厚生費	700,000					ハマフレンド等
勤労者福祉共済掛金	0					
退職給付引当金繰入額	400,000					職員・アルバイトスタッフ用
事務費	1,977,000					
旅費	100,000					
消耗品費	750,000					コピー用紙・材料費他
会議賄い費	100,000					
印刷製本費	0					
通信運搬費	300,000					インターネット・ケーブルTV
使用料及び賃借料	0					
(横浜市への支払い分)	0					
(その他)	0					
備品購入費	100,000					
保険料	450,000					火災保険・物損保険
振込手数料	20,000					
リース料	150,000					コピー機リース代
手数料	7,000					
その他事務費	0					
自主事業費	700,000					
管理費	1,900,000					
光熱水費合計	※横浜市負担					
光熱水費 (電気)	※横浜市負担					
光熱水費 (ガス)	※横浜市負担					
光熱水費 (水道)	※横浜市負担					
光熱水費 (下水道)	※横浜市負担					
清掃費	0					
修繕費	100,000					
機械警備費	1,100,000					
公園及び公園施設設備保全費	0					
施設 (建物)・設備保守	100,000					
園地管理費	600,000					
その他保全費	0					
公租公課	900,000					
公租公課 (事業所税)	70,000					

みその公園(文化体験施設に限る。) 令和4年度事業計画書

公租公課(消費税)	800,000					
その他公租公課	30,000					
事務経費(本部分)	0					
雑費	136,358					
支出合計(b)	15,113,358					
差引(a-b)	0					

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計(c)	0					
設置管理許可支出合計(d)	0					
差引(c-d)	0					

<p>今年度の収支計画</p>	
-----------------	--

(事業計画書様式8)

運営目標

項 目	取組み内容及び具体的な数値目標
業務運営1 (様式2:達成目標、 運営業務の実施方針、 個別課題)	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケート 2回 ・暑さ対策・温度計利用 ・トレッサ横浜とのイベントを例年より増やしたい。
業務運営2 (様式2:管理運営体 制、人員の配置と研修 計画)	<ul style="list-style-type: none"> ・計画通りの人員配置をし、不審者対策のため予定より多くなることも予測される。 ・人権啓発・個人情報管理についてスタッフ・協力者と6月頃に研修。
業務運営3 (様式3:利用者サー ビスの向上・利用促進 策)	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回管理委員会実施 ・雛飾り・五月人形・鯉のぼり・七夕飾り・十五夜/十三夜飾り等行う。 ・文化財を守る防災訓練 ・自主事業10提案 ・新規事業1提案
業務運営4 (様式3:広報・プロ モーションの取組)	<ul style="list-style-type: none"> ・HP、フェイスブック毎月更新 ・地元テレビ局へ2回無料配信 ・広報よこはまへイベント掲載 ・パド・タウンニュースへイベント無料掲載
業務運営5 (様式3:市民協働、 市民主体の活動の支 援、地域人材育成)	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴見川ネットワークとの連携で自然植物・生き物観察会(2回実施) ・地元農家の野菜紹介と、交流のある輪島との産物を通して地域へ紹介(1回実施)

<p>業務運営 6 (様式 3 : 市の施策への協力)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ YES 協働パートナーの温暖化対策に協力。 ・ 市内中小企業優先発注 100% ・ 資源循環局の 3R に協力
<p>業務運営 7 (様式 4 : 文化・自然体験施設の魅力を高める施設・園地管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 鶴見川ネットワーク団体との連携 2 回 ・ 親と子の絆イベント 2 回
<p>業務運営 8 (様式 4 : 施設 (建物等)、設備の維持管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物・設備については自主点検記録表は毎日つける。 ・ 日報は毎日 ・ 障子 108 枚は 1 年の目標を決め、張り替える。 ・ 庭の竹垣の老朽化を改修。
<p>業務運営 9 (様式 4 : 樹木、植栽等の管理)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庭・中庭の植物毎日水やり。夏は朝夕 2 回行う。 ・ 市民からの声を聞き、相応しい植物を植え楽しんでいただく為の植栽(彼岸花・水仙・秋桜が人気) ・ 歴史的価値のある植物、木の維持管理をする。 ・ 様々な木に名札付けをする。
<p>業務運営 10 (様式 4 : 巡視・清掃)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 主屋・蔵・トイレ三カ所は毎日清掃。 ・ コロナ対策のための消毒も行う。 ・ 毎日主屋や屋敷周りの点検。 ・ 屋敷周りのゴミ拾い。(田んぼ周りの公道のタバコの吸い殻が多い)

<p>収支 (様式7: 収入確保、 経費節減策)</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 寄付金を増やしたいのでイベント時に寄付金箱の設置をする。・ ルート回収のゴミの削減。落葉は竹林へ。木の枝は集めて燃やし灰にして畑に活用。・ 近隣から堆肥を無料で分けてもらえるので肥料を買わずに堆肥で対応する。
--------------------------------------	--